

青木の県政報告会

開催日 令和8年9月5日(土)

賛否が分かれる県政課題こそ立場を明確にします

毎年開催している県政報告会、今年はエスプラッツホールで開催し沢山の方々にご参加いただきました。



県立大学
建設には
反対!!

青木の主な報告内容



ご参加ありがとうございます



佐賀駐屯地の役割

駐屯地開設から1年が経過し、災害時の拠点としても機能することとは大変喜ばしく、また隊員の方々が地域活動にも顔を出される等、佐賀の地に馴染まれようと努力される姿に敬意を評したい。

新幹線フル規格化

一向に進む気配を見せない新幹線フル規格化。知事選挙を前に突如局面が動き出した感はあるものの、これまでの経緯を考えると信頼に値しない。フル規格化は未来への投資であり、機会損失となってはならない。1日も早く佐賀ルートによる新幹線フル規格化を実現させるべきである。

県立大学建設への異議

9月2日に開会した9月定例県議会において、知事から県立大学に係る建設予算約146億円が提示されたが、これは本年12月の知事選挙で争点として有権者に賛否を問うべきものである。県立大学建設が既に決まったかのような誤解を県民に与えることになり、この度の予算案は到底容認できない。

県議会の現状

自民党派(自民党ネクスト会派を除く)のみで議案を否決することができないのが現状だ。否決権を行使できない議会は十分に機能しているとは言えない。県立大学設置の是非で自民党派が分裂する結果を招いた。

若者の政治参加

青木事務所はこれまで13期、約30人の大学生をインターンで受け入れてきた。インターン活動を通じて学生の活躍や成長を実感できたと同時に若者の政治参加に貢献できたと思う。

外国人増加の懸念

佐賀県は昨年、人口比全国3位の外国人増加率を記録した。人口減少を理由に働き手や学生を外国人で補填するなどあってはならず、目先の対策のみで動くべきではない。人口減少を恐れず、安易な多文化共生などの言葉に甘んじるべきではない。



file:01

会場からの意見と青木の回答

小中学校体育館への
エアコン設置

県から市町へスポットクーラー導入に対する補助が始まるが十分だとは言えない。引き続き、エアコン設置率全国最下位を脱すべく取り組む必要がある。

佐賀市に新設される
モスクへの不安

宗教の自由が保障されている以上、建設を止めることはできない。しかし不安な気持ちには心から賛同すると共に、反対する人々に寄り添っていく。

青木かずのり

県議会議員/2期/自由民主党
文教厚生常任委員長



青木かずのり事務所

〒840-0842 佐賀市多布施1丁目11-12 1F
TEL0952-97-9323 FAX0952-97-9324

オフィシャルホームページ
<https://aokikazunori.com/>



議会での登壇映像を
ご覧いただけます

